

報道関係各位

株式会社 IHI
三菱地所株式会社

I H I ・ 三菱地所による3件目の共同開発事業

「(仮称) 豊洲4-2街区開発計画」始動

～新たなコラボレーションにより豊洲を新ビジネス創出・発信の場へ～

株式会社IHI（以下、IHI）と三菱地所株式会社（以下、三菱地所）は、これまで豊洲フロント・豊洲フォレシアの2物件において、共同開発事業を行っておりますが、江東区豊洲二丁目に位置する4-2街区において、オフィスを中心とした複合施設の新たな共同開発事業を行います。当街区は、現在、IHIが暫定利用として自己所有土地を賃貸していますが、2021年度内に既存建物の解体工事が行われ、新築計画は2022年春着工、2025年春竣工を目指しています。

本計画は2棟の建物で構成され、主要用途となるオフィスのほか、低層部に大屋根を設けた広場空間と、広場を取り囲むような商業施設を配置し、施設利用者だけでなく、周辺街区の居住者や就業者等、様々な人々が集い、まち全体のにぎわい創出に寄与する開発とする予定です。

また、2階レベルでは、大屋根広場を囲むように歩行者デッキを整備します。このデッキから、3街区と4-2街区間の晴海通りに架かる既存歩行者デッキと接続し、地区内の回遊性を高め、にぎわいを地区内に伝播させることを目指します。

豊洲2・3丁目地区まちづくりガイドラインに沿った開発によって、豊洲は多くの企業が集積し、多数の住居・大学・商業施設も立地する職住学遊混在のまちとして発展してきました。IHI工場跡地における豊洲2・3丁目再開発のラストピースとなる本計画では、業務・商業用途に加え、スタートアップ企業の誘致や、起業家等の交流を可能とするインキュベーションオフィスやシェア企業寮を整備することで、これまで豊洲にはなかった人材・企業とのコラボレーションをはかり、豊洲が新たなビジネスを創出し、発信する場となることを目指します。

本計画によって豊洲2・3丁目再開発は概成を迎えますが、豊洲のまちの成熟度を一層高めるため、IHI・三菱地所は今後も各地権者・開発事業者・運営事業者等と協力し、豊洲地区全体の価値向上を図ると共に、一体的かつ先進的なまちづくりを推進してまいります。



▲イメージパース（晴海通り側から見る）※本計画の内容は、今後の行政協議等により、変更となる可能性があります

■計画概要

事業者：IHI、三菱地所
設計者：鹿島建設株式会社、株式会社三菱地所設計、
所在地：東京都江東区豊洲二丁目14-1, 2, 4
街区面積：19,493.36㎡
スケジュール：2022年春着工、2025年春竣工（予定）
建物用途：オフィス、店舗、インキュベーションオフィス、
シェア企業寮



▲周辺地図

■参考

豊洲地区においてこれまで IHI・三菱地所で共同開発を行った、豊洲フロント・豊洲フォレシアの概要は以下のとおりです。

【豊洲フロント】

開発事業者：豊洲3の1特定目的会社（出資者：三菱地所）、
株式会社 IHI

設計監理：株式会社三菱地所設計

施工：鹿島建設株式会社

敷地面積：13,700 ㎡

延床面積：106,860.72 ㎡

主要用途：オフィス、店舗

竣工：2010年8月



▲左：豊洲フォレシア、右：豊洲フロント

【豊洲フォレシア】

開発事業者：豊洲三丁目開発特定目的会社（出資者：三菱地所）、
株式会社 IHI

設計監理：株式会社三菱地所設計

施工：株式会社大林組

敷地面積：16,242.68 ㎡

延床面積：101,502.57 ㎡

主要用途：オフィス、店舗

竣工：2014年7月

以上